

# 学校だより

横浜市情報ネットワーク（ＹＹネット）上に本校のホームページがあります。

URL : <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tookaichiba/>

横浜市立十日市場小学校

令和6年1月9日(火)

緑区十日市場町1392番地-1

電話 : 045-981-0420

FAX : 045-983-1694

## 安全の大切さ

校長 平田 あや

年が明け、令和6年を迎えました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、昨年中は本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございました。本年も、何卒よろしくお願いいたします。

さて1月1日に、石川県能登半島を震源に最大震度7という大きな地震が発生しました。倒壊した家屋や火災により焼け野原となった一带など、毎日のニュース映像で被害状況を見るたび、心が痛むとともに「安全の大切さ」について考えさせられる年始となりました。被害にあわれた方々、今後の生活に不安を抱えていらっしゃる方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日でも早く平穏な日々を迎えられますようお祈り申し上げます。

本校でも、災害時に慌てることなく、落ち着いて適切な判断と行動ができるよう、年間を通して安全教育に取り組んでいます。避難訓練の内容も、交通安全・地震・火災・不審者対応など、様々な事態を想定しております。発災場所や時間も、授業中・休み時間、給食室・家庭科室など、多岐に及んだものとなっています。

また本校は、災害時には「地域防災拠点」となります。運営に当たっては、地域の皆様、区役所の方、本校職員などで構成される「十日市場小学校地域防災拠点運営委員会」にて話し合いを重ね、いざという時に備えています。そして毎年11月に、地域防災訓練が行われています。今年度は、4年ぶりに地域の皆様にも参集がかけられ、より本番を想定した訓練となりました。

その際、昨年度の夏に設置された「下水直結式仮設トイレ」の設営訓練も行いました。これは、通称「災害用ハマッコトイレ」と呼ばれるもので、地震の影響で水洗トイレが使用不能となった場合でも、衛生的に使用できる仮設トイレです。500回程度利用するごとに、プールの水を使って一気に溜まったものを下水道管に流し出します。今回の訓練で、無事にプールの水が流れることを確認することができました。「災害用ハマッコトイレ」以外にも、正門の前に「耐震給水栓(配水池から地震に強い水道管でつながれている水道)」が設置されるなど、災害時への対応については、一歩ずつ前進していることを感じます。

しかし、学校が今までも、そしてこれからも安全な場所であるためには、地域の皆様、保護者の皆様、そして行政や警察、消防などに代表される関係機関との連携が欠かせません。常日頃より、本校の安全を支えてくださり、ありがとうございます。加えて、これらの訓練を通じて、十日市場小学校にかかわる一人一人が防災に対する意識を高めることが大切であると考えます。

折に触れて「安全の大切さ」を子どもたちに伝えておりますが、今後も子ども自身が、自分の安全について考え、判断する資質・能力を身に付けられるよう、職員一丸となって指導を重ねてまいります。引き続き、皆様の御理解と御協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。